

第4回日本遺伝学会春の分科会 開催報告

本年度の春の分科会は、3月25日(月)10:00～17:00 国立遺伝学研究所の講堂で開催されました。参加者は約40名で、「若者フォーラム～若者発信大会」として、発表は全員が口頭発表を行いました。発表は研究発表(A枠15分)に11題、(B枠10分)に8題、話題提供に2題の合計21題があり、各発表では活発な質疑応答が行われました。また、昼食時には、シニア教員がチューターとなり、「大学と企業の研究の違い」や「研究者のライフバランス」などの6テーマに分かれて昼食座談会を開催し、意見交換を行いました。口頭発表後は、口頭発表内容をポスターで掲示し、ポスター発表交流会として、お茶やお菓子、若干のアルコールも飲みながら、大いに議論が盛り上がりました。

担当幹事案ですが、来年度の第5回は、3月の初旬ころに遺伝研で、1日目午後(夜の懇親会)～2日目午前の1泊2日の日程で、遺伝学若手の会の会合も合わせて行う方向で調整しようと思います。

遺伝普及・教育担当幹事
村井耕二・大学保一



花岡所長



岩崎会長

発表



昼食座談会

参加者

